

2-(7) 看板類について

これまでに突哨山に設置されている看板の見直しが必要とされてきました。撤去予定、新規の設置、内容の修正が必要とされる看板を紹介します。今回の措置はいずれも暫定の「**仮看板**」となります。デザインや内容の検討を行い1～2年後には「突哨山全体で統一された表示やデザイン」の、最終的な看板を作ります。



■撤去予定1、2

東鷹栖森林愛護組合、町村合併前の東鷹栖町森林組合、農協が設置した「入山者の心得」。東鷹栖町森林組合、農協は合併で存在してなく、愛護組合は解散した可能性があります。これらは個人所有時代の表記が残り、実態にそぐわず、古くもなっているので撤去が望ましいと考えます。また管理者の調査も必要です。



■修正1、2



突哨山案内図。扇の沢ルートに記載がないほか、谷渡りルート、比布ルートの開通後にも記載する予定です。具体的な修正方法は未定。

■修正3～6



突哨山案内板。扇の沢ルート等の追加のほか、出入口名を「カタクリ広場口、突哨山口」へ修正する必要があります。現在は散策路A、散策路Bと表記されています。

■新規1～3



突哨山案内板の追加が必要です。主に、分岐点に設置します。

■新規4、5

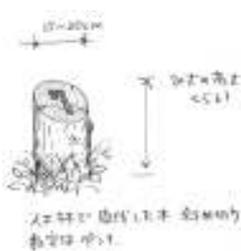
比布ルートの入山口を示す案内図が必要です。また、入山口前には丸太を置いて、落下防止を呼びかけます。

■消失



2010年10月に駐車場と書かれた看板が見当たらなかった。

■案内板（番号表記）



ガイドマップの番号と同じ場所に設置します。

今年3月に行われる間伐体験からでるトドマツ材を利用します。

■その他



「はかない春の命があります」と書かれた小さな看板。突哨山の数カ所に設置されています。傷や腐れで状態が悪くなったものもあります。